

キャラクター名 "麗しのメスゴリラ"ロワン・G・ベリンゲイ プレイヤー名

種族	エルフ	種族特徴	暗視、剣の加護/優しき水		
生まれ	操霊術師	性別	女	年齢	125
冒険者Lv	14	経歴	ガキ大将だった		
経験点	4080		異種族の街で育った 奇妙な予言をされたことがある		

技	9	能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス	技能	Lv.	技能	Lv.
		器用度	4	2		15	2		ソーサラー	3	ライダー
体	4	敏捷度	10	3	1	23	3	コンジャラー	11	ウォーリーダー	10
		筋力	4	1	2	11	1	プリースト/ユリスカコア	5		
心	13	生命力	9	3	4	20	3	レンジャー	3		
		知力	9	10	2	34 + 2	6	エンハンサー	5		
		精神力	9	8	3	33	5	アルケミスト	2		

戦闘特技		言語	会話	読文
ルーンマスター	IB34 p	エルフ語	○	○
魔法拡大/数	226 p	交易共通語	○	○
魔法誘導	223 p	魔動機文明語	○	○
魔法収束	227 p	魔法文明語	○	○
魔法制御	222 p			
鷹の目	219 p			
ダブルキャスト	IB37 p			
かぼう	IB36 p			
	p			
	p			
	p			
	p			

練技/呪歌/騎芸/賦術		
メディテーション	騎獣超強化	怒涛の攻陣Ⅳ：輝斬
アンチボディ	特殊能力完全解放	鉄壁の防陣Ⅱ：鉄鎧
ストロングブラッド	獅子奮迅	強靱なる丈陣Ⅲ：整身
ビートルスキン	騎獣の献身	
スフィンクスノレッジ	縦横無尽	
遠隔指示	パラライズミスト	
探索指令	パークメール	
HP強化	軍師の知略	
威嚇	神速の構え	
騎獣強化	怒涛の攻陣Ⅱ：烈火	
特殊能力解放	怒涛の攻陣Ⅱ：旋風	
チャージ	怒涛の攻陣Ⅲ：旋刃	
HP超強化	強靱なる丈陣Ⅱ：安精	
トランブル	強靱なる丈陣Ⅱ：強身	

技能	基本	基本	基本	基本追加	鎧と盾	必要	ランク	筋力	回避力	防護点
	レベル	命中力	回避力	ダメージ		鎧	manaコートプラス	1		6
	ファイター	0				盾				
	グラップラー	0				その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				
	フェンサー	0				回避技能	合計値	0	6	
シューター	0									

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
	ジャベリン	1H投	5	-2	2d+ -2	10	0	10										
	戦旗槍(攻撃系の図版)、魔法の発動体																	
	スパイラルロッド	1H	1	+1	2d+ 1	12	0	6										
	ルシェロイネ魔導術の秘伝の使用に必要																	
ジャベリン	1H投	5	-2	2d+ -2	10	0	10											
戦旗槍(抵抗系の図版)、魔法の発動体																		
ショートスピア	1H投	10	-1	2d+ -1	10	0	15											
戦旗槍(防御系の図版)、魔法の発動体																		
				2d+														
				2d+														
				2d+														
				2d+														

制限移動	通常移動	全力移動	回避	防護点	HP	魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
3 m	23 m	69 m	2d+ 0	6	64	真語魔法	3	9			
						操霊魔法	11	17			
魔物知識/弱点	先制力	生命抵抗	精神抵抗	MP		深智魔法	3	17			
2d+ 20/×	2d+ 13	2d+ 17	2d+ 20	92		神聖魔法	5	11			

装備品	説明	装備品	説明
頭 トーチメット	MP1点で1時間前方10mを照らす		
耳 先魁の印	後攻でも補助動作1回可能。使ったら効果がなくなる。		
顔 シンパシーピアス	鼓咆の効果をも動物などに与える		
首 聖印	ユリスカコア		
背中 野伏のサーマルント	炎、水・氷のダメージ-1	ウエポンホルダー改	武器や盾を2つ取り付けられる。補助動作で付けたり外したりできる。
右手 月光の指輪	壊すと精神抵抗力+2	左手 信念のリング	
腰 アルケミーキット			
足 勇者の証：心			
その他 叡智の腕輪			

その他メモ	自動失敗
【来歴】	チェック
ロワン・G・ベリンゲイの一族は代々幻獣使いである。	□□□□⑤
ロワンの祖先は名前にGを冠する伝説の幻獣と契約を結び、Gと共に森を守護してきた。	□□□□⑩
Gは気高く謙虚で自然を愛する幻獣であった。	□□□□⑮
Gは古代魔法文明の滅亡と共に姿を消したと言われていた。	□□□□⑳
しかし、ベリンゲイ一族にはGの気高い精神とイニシャルが受け継がれている。	□□□□㉑
ロワンは幼少の頃からずっとGに会いたがっていた。ある時、「森から消えたのなら、街にいるんじゃないか？」と考え、行商の馬車に忍び込んで家出した。	□□□□㉒
街にGはいなかった。帰る道もわからない。お腹が空いた。不良少年に絡まれたのでその辺の馬で返り討ちにした。お腹すいた。あら、さっきの子じゃない。え、何？私にそれくれるの？何よ「アネゴ」って。じゃあ遠慮なくもらうけど。	□□□□㉓
	□□□□㉔
	□□□□㉕

